



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月12日
上場取引所 東

上場会社名 日産車体株式会社
 コード番号 7222 URL <https://www.nissan-shatai.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 吉村 東彦
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部部長 (氏名) 中津川 隆則 TEL 0463-21-8001
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	362,869	△27.3	483	△94.8	1,973	△79.9	1,917	△67.1
2020年3月期	498,831	△17.3	9,303	19.5	9,802	19.9	5,827	4.3

(注) 包括利益 2021年3月期 8,145百万円 (79.9%) 2020年3月期 4,528百万円 (△25.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	14.16	—	1.1	0.8	0.1
2020年3月期	43.02	—	3.5	3.7	1.9

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	261,052	175,176	67.1	1,293.27
2020年3月期	264,709	168,792	63.8	1,246.13

(参考) 自己資本 2021年3月期 175,176百万円 2020年3月期 168,792百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	8,237	△481	△5,614	125,778
2020年3月期	13,646	△5,118	△6,129	123,637

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	6.50	—	6.50	13.00	1,760	30.2	1.1
2021年3月期	—	6.50	—	6.50	13.00	1,760	91.8	1.0
2022年3月期(予想)	—	6.50	—	6.50	13.00		33.5	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	412,640	13.7	7,800	—	8,450	328.1	5,260	174.2	38.83

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	157,239,691株	2020年3月期	157,239,691株
② 期末自己株式数	2021年3月期	21,786,639株	2020年3月期	21,786,562株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	135,453,093株	2020年3月期	135,453,264株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	354,927	△27.5	297	△96.5	1,220	△86.5	619	△88.7
2020年3月期	489,723	△17.5	8,559	22.6	9,044	22.3	5,459	9.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	4.57	—
2020年3月期	40.31	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	293,636	160,095	54.5	1,181.93
2020年3月期	291,830	161,237	55.3	1,190.36

(参考) 自己資本 2021年3月期 160,095百万円 2020年3月期 161,237百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	13
連結製品別売上高	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の経済環境は、新型コロナウイルス感染症の世界的な急拡大の影響による未曾有の一年となりました。第1四半期は個人消費や企業活動が著しく制限され、景気が大きく下振れるスタートとなりました。第2四半期以降は、世界各国での経済活動の再開と改善による輸出の増加を受け、景気は緩やかな回復基調に転じ、持ち直す動きが続ききました。

当社グループの属する国内の自動車生産事業につきましても、第1四半期を底として国内外における新車需要が持ち直しましたが、感染症のまん延による消費マインドの低下や、世界的な半導体不足による生産活動の停滞が懸念されるなど、取り巻く経営環境は極めて厳しく、不確実性の高い状況が続くと考えております。

このような経済情勢の下、当社が日産自動車株式会社から受注しております自動車は、緩やかな生産回復基調にあるものの、年度前半での大幅な減産が響き、前連結会計年度と比べ売上台数は26.3%減少の134,410台、売上高は27.3%減少の3,628億円となりました。

損益面では、営業利益は売上台数、モデルミックスの悪化による粗利益の大幅な減少などにより、前連結会計年度と比べ88億円減少の4億円、経常利益は78億円減少の19億円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、保有不動産の売却によって特別利益が増加したものの、固定資産の減損損失の計上などによって特別損失が増加したことなどにより、前連結会計年度と比べ39億円減少の19億円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は前連結会計年度末に比べ30億円増加の2,108億円となりました。これは主に受取手形及び売掛金の増加21億円、預け金の増加21億円、仕掛品の減少19億円によるものです。固定資産は前連結会計年度末に比べ66億円減少の502億円となりました。これは主に減損損失の計上による減少12億円、売却による減少12億円によるものです。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ36億円減少の2,610億円となりました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は前連結会計年度末に比べ15億円減少の793億円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加22億円、未払法人税等の減少22億円、電子記録債務の減少6億円によるものです。固定負債は前連結会計年度末に比べ85億円減少の65億円となりました。これは主に退職給付に係る負債の減少83億円によるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ100億円減少の858億円となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は前連結会計年度末に比べ63億円増加の1,751億円となりました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上19億円、剰余金の配当による減少17億円、退職給付に係る調整累計額の増加62億円によるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の63.8%から67.1%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は1,257億円となり、前連結会計年度末に比べ21億円増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、税金等調整前当期純利益の減少などにより、前連結会計年度末に比べ54億円減少の82億円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、固定資産の取得による支出の減少や固定資産の売却による収入の増加などにより、前連結会計年度末に比べ46億円減少の4億円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、リース債務の返済による支出の減少などにより、前連結会計年度末に比べ5億円減少の56億円となりました。

(4) 今後の見通し

自動車生産事業を取り巻く経営環境は、引き続き新型コロナウイルス感染症のまん延による消費マインドの低下や、世界的な半導体不足による生産活動の停滞が懸念されるなど、不透明な状況が続くと考えております。

このような状況におきまして、2022年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高4,126.4億円、営業利益78.0億円、経常利益84.5億円、親会社株主に帰属する当期純利益は52.6億円を見込んでおります。

なお、「収益認識に関する会計基準」適用による売上高への影響は算定中であり、上記の業績予想には含まれておりません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは現在、財務情報の開示目的での国際財務報告基準（IFRS）の適用について、検討段階におります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	440	391
受取手形及び売掛金	74,457	76,638
仕掛品	4,547	2,611
原材料及び貯蔵品	2,970	2,862
未収入金	1,971	2,731
預け金	123,197	125,387
その他	213	187
流動資産合計	207,798	210,810
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,188	10,353
機械装置及び運搬具（純額）	14,722	13,022
工具、器具及び備品（純額）	6,269	6,180
土地	15,684	14,278
建設仮勘定	2,064	1,888
有形固定資産合計	49,929	45,723
無形固定資産	1,022	1,006
投資その他の資産		
投資有価証券	324	324
長期前払費用	14	69
繰延税金資産	5,248	2,756
その他	373	362
投資その他の資産合計	5,959	3,512
固定資産合計	56,911	50,242
資産合計	264,709	261,052

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	47,546	49,789
電子記録債務	11,801	11,131
リース債務	3,172	3,100
未払金	1,213	733
未払費用	8,796	8,686
未払法人税等	2,464	220
預り金	227	250
従業員預り金	3,066	2,915
製品保証引当金	185	203
その他	2,337	2,274
流動負債合計	80,812	79,306
固定負債		
リース債務	1,415	1,328
製品保証引当金	216	241
退職給付に係る負債	11,726	3,368
資産除去債務	1,121	1,122
その他	624	508
固定負債合計	15,105	6,569
負債合計	95,917	85,875
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,904	7,904
資本剰余金	8,517	8,517
利益剰余金	177,407	177,564
自己株式	△22,635	△22,635
株主資本合計	171,194	171,351
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△2,401	3,825
その他の包括利益累計額合計	△2,401	3,825
純資産合計	168,792	175,176
負債純資産合計	264,709	261,052

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	498,831	362,869
売上原価	482,149	355,190
売上総利益	16,681	7,678
販売費及び一般管理費	7,378	7,195
営業利益	9,303	483
営業外収益		
受取利息	332	718
受取配当金	3	3
固定資産賃貸料	280	230
雇用調整助成金	—	716
その他	132	48
営業外収益合計	749	1,716
営業外費用		
支払利息	59	61
固定資産賃貸費用	168	135
減価償却費	5	3
その他	15	26
営業外費用合計	250	226
経常利益	9,802	1,973
特別利益		
固定資産売却益	0	1,784
特別利益合計	0	1,784
特別損失		
固定資産除却損	293	192
減損損失	926	1,253
その他	0	0
特別損失合計	1,220	1,447
税金等調整前当期純利益	8,582	2,311
法人税、住民税及び事業税	3,143	618
法人税等調整額	△387	△225
法人税等合計	2,755	393
当期純利益	5,827	1,917
親会社株主に帰属する当期純利益	5,827	1,917

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	5,827	1,917
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△1,298	6,227
その他の包括利益合計	△1,298	6,227
包括利益	4,528	8,145
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,528	8,145

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額 退職給付に係る調整累計額	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	7,904	8,517	173,340	△22,635	167,127	△1,102	166,025
当期変動額							
剰余金の配当			△1,760		△1,760		△1,760
親会社株主に帰属する当期純利益			5,827		5,827		5,827
自己株式の取得				△0	△0		△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△1,298	△1,298
当期変動額合計	—	—	4,066	△0	4,066	△1,298	2,767
当期末残高	7,904	8,517	177,407	△22,635	171,194	△2,401	168,792

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額 退職給付に係る調整累計額	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	7,904	8,517	177,407	△22,635	171,194	△2,401	168,792
当期変動額							
剰余金の配当			△1,760		△1,760		△1,760
親会社株主に帰属する当期純利益			1,917		1,917		1,917
自己株式の取得				△0	△0		△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						6,227	6,227
当期変動額合計	—	—	157	△0	157	6,227	6,384
当期末残高	7,904	8,517	177,564	△22,635	171,351	3,825	175,176

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	8,582	2,311
減価償却費	10,324	8,381
減損損失	926	1,253
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△412	△318
受取利息及び受取配当金	△336	△721
支払利息	59	61
雇用調整助成金収入	—	△716
固定資産売却損益(△は益)	△0	△1,784
固定資産除却損	293	192
売上債権の増減額(△は増加)	5,087	△2,180
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,250	2,044
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,519	1,572
未払費用の増減額(△は減少)	△1,696	△110
その他	987	402
小計	16,045	10,388
利息及び配当金の受取額	335	707
利息の支払額	△60	△61
雇用調整助成金の受取額	—	716
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,674	△3,514
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,646	8,237
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△4,919	△3,479
固定資産の売却による収入	2	3,099
貸付金の回収による収入	0	0
有形固定資産の除却による支出	△219	△112
その他	17	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,118	△481
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,760	△1,760
自己株式の取得による支出	△0	△0
リース債務の返済による支出	△4,368	△3,853
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,129	△5,614
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,397	2,141
現金及び現金同等物の期首残高	121,239	123,637
現金及び現金同等物の期末残高	123,637	125,778

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、提出会社と一部の連結子会社が営む「自動車関連」、連結子会社が営む「設備メンテナンス」「情報処理」「人材派遣」を報告セグメントとしております。自動車関連は、自動車及びその部分品の製造・販売、設備メンテナンスは生産設備の制作・施工・維持管理等、情報処理は情報システム構築・保守運用サービス等、人材派遣は人材派遣等を行っております。

当連結会計年度より、従来「その他」に含まれていた「設備メンテナンス」「情報処理」「人材派遣」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	自動車関連	設備メンテ ナンス	情報処理	人材派遣			
売上高							
外部顧客への売上高	492,654	1,753	2,523	1,900	498,831	—	498,831
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2	6,450	919	2,589	9,961	△9,961	—
計	492,657	8,203	3,442	4,489	508,793	△9,961	498,831
セグメント利益	9,025	14	74	129	9,243	59	9,303
セグメント資産	261,730	648	1,808	521	264,709	—	264,709
その他の項目							
減価償却費	10,201	5	98	19	10,324	—	10,324
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	8,354	—	79	33	8,467	—	8,467

(注) 1 セグメント利益の調整額59百万円は、セグメント間の内部売上高9,961百万円及び内部営業費用10,021百万円の消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	自動車関連	設備メンテ ナンス	情報処理	人材派遣			
売上高							
外部顧客への売上高	357,354	1,109	2,641	1,763	362,869	—	362,869
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	5,830	1,079	2,431	9,341	△9,341	—
計	357,354	6,939	3,721	4,194	372,210	△9,341	362,869
セグメント利益	189	42	104	69	406	77	483
セグメント資産	258,129	704	1,678	539	261,052	—	261,052
その他の項目							
減価償却費	8,243	2	113	22	8,381	—	8,381
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	6,749	—	63	30	6,843	—	6,843

(注) 1 セグメント利益の調整額77百万円は、セグメント間の内部売上高9,341百万円及び内部営業費用9,418百万円の消去であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービス区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位: 百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
日産自動車株式会社	490,989	自動車関連、設備メンテナンス、 情報処理及び人材派遣

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービス区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位: 百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
日産自動車株式会社	356,667	自動車関連、設備メンテナンス、 情報処理及び人材派遣

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	自動車関連	設備メンテナンス	情報処理	人材派遣	合計
減損損失	926	—	—	—	926

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 百万円)

	自動車関連	設備メンテナンス	情報処理	人材派遣	合計
減損損失	1,253	—	—	—	1,253

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	1,246円13銭	1,293円27銭
(算定上の基礎)		
純資産の部の合計額(百万円)	168,792	175,176
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	168,792	175,176
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	135,453	135,453

項目	前連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)	当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益	43円02銭	14円16銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	5,827	1,917
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	5,827	1,917
普通株式の期中平均株式数(千株)	135,453	135,453

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

連結製品別売上高

区分	前連結会計年度 (自2019年4月1日 至2020年3月31日)		当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)		増減	
	台数	金額	台数	金額	台数	金額
乗用車	93,438	320,320	60,784	216,009	△32,654	△104,310
商用車	67,152	106,768	65,520	104,553	△1,632	△2,214
小型バス	21,696	44,970	8,106	18,298	△13,590	△26,671
部品売上・その他	—	26,772	—	24,007	—	△2,765
合計	182,286	498,831	134,410	362,869	△47,876	△135,962

2020年度 決算参考資料

2021年5月12日
日産車体株式会社

連結

(単位：億円)

	当期実績 2021年3月期	前期実績 2020年3月期
売上高	3,628.6 (▲27.3%)	4,988.3 (▲17.3%)
営業利益	4.8 (▲94.8%)	93.0 (19.5%)
経常利益	19.7 (▲79.9%)	98.0 (19.9%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	19.1 (▲67.1%)	58.2 (4.3%)
増減要因 (営業利益)	(減益要因) 台数・構成差 ▲100 (増益要因) 合理化ほか 12 計 ▲88	/
配当金 (円/株)	中間 6.5円/年間 13円	中間 6.5円/年間 13円
設備投資	68	84
減価償却費	83	103
ネットキャッシュ	1,257	1,236
売上台数	千台	千台
乗用車	61 (▲34.9%)	93 (▲26.2%)
商用車	65 (▲2.4%)	67 (▲20.0%)
小型バス	8 (▲62.6%)	22 (12.5%)
計	134 (▲26.3%)	182 (▲20.7%)

* ()内は対前年同期増減率